

**【NEWS RELEASE】**

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社飯塚製作所に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社飯塚製作所（代表取締役社長：飯塚 靖）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社飯塚製作所については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

## ① 自動車の安全製品向けの冷間鍛造部品開発・製造による交通事故死傷者の減少への貢献

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	3.6 2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。
目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人あたりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させる等、開発途上国をはじめとするすべての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。

## ② 冷間鍛造部品のバリューチェーンを通じた環境負荷低減や効率性向上

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くこと等により、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



鹿児島工場外観



プレス機



当社製品

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。